



野原 智 議員

池田町における 自然災害への備えについて

今年に入り日本全国において、ゲリラ豪雨や台風による雨での災害が発生し、多くの方が亡くなり、又行方不明者となっています。私たちの町は、幸い大きな災害もなく、住み良い町で大丈夫であるが、池田山には多くの倒木があるので、大きな自然災害が来る時に備えるために、その倒木の調査をするのか。

町長

高齢化が進み世代交代の時期が来ており、山の下刈りもされない状況の中で、山が荒れているのも実態であります。池田山の53%が人工



災害状況 大津谷

池田町としては、被害が出た時には、報告し

町長

池田町は、町内の危険箇所を把握し、どのようにして県や国に要望しているのか。

林であり、10年前から広葉樹、実のなる木を植えています。森林組合や生産森林組合の皆さん方で、地域の自分の山を見守って頂き、情報管理し、今後もしも災害に強い山作りに努めていく。

要望している。

毎年6月に県へ要望し、後日に担当者には、立ち会って頂いている。

できるだけ、危険箇所の改修に予算をつけてもらい、改修を進めていきたい。

池田町地域防災計画の中には、災害協定締結者があり、多くの業種の方々と協定を結んでいるが、締結者間での意見を交換する場を、町として持っているのか。

町長

締結者間で意見交換するということ返事は、頂いていないが、災害協定締結者は、随時見直しています。

お互い住民の皆さんが、自助の部分でやっていく部分・共助・公助とあるので、住民と一緒にやっていく必要がある。

市町村議会議員セミナー

平成29年8月7日に、県民ふれあい会館で、市町村議会議員セミナーが、関西学院大学大学院 石原俊彦ビジネススクール教授を講師として開かれました。

講演内容は、「自治体における内部統制の構築」であり、内部統制の目的は、業務の有効性及び効率性、財務報告の信頼性、資産の保全、法令等の遵守の4つが挙げられ、目的別に、地方公共団体に関わる意義を考えていく必要がある。と述べられました。



議員セミナー